

# 事業計画

(第 26 期)

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

株式会社旭川保健医療情報センター

旭川市金星町 1 丁目 1 番 50 号

# 事業計画

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

## 1 事業方針

当社は、公共性の高い保健・医療・福祉分野の情報化を推進する法人として、昭和62年2月に設立されて以来、本年度で25年を迎えます。

本年度より第6次中期運営計画がスタートするにあたり、これまでの事業内容を中心とした中期運営計画の上位に、新たに10年を見据えた会社の方向性や目標を示した長期総合計画を定め、全社員が長期的なビジョンとその目標達成に向けた事業の進め方を共有し、全社一丸となって事業運営に取り組んでまいります。

平成23年度は、第1次長期総合計画（10ヵ年）および第6次中期運営計画（5ヵ年）の初年次として、長期総合計画に掲げた「公共性の高い事業による地域への貢献」・「経営基盤の安定に向けた事業戦略と利益構造の改革」・「企業価値の向上」の3本柱に沿った事業運営を実施してまいります。

当社を取り巻く経営環境は、長引く景気の低迷や未曾有の被害をもたらした東日本大震災の影響などにより大変厳しい状況ではありますが、新技術への挑戦や給与改革を中心とした効率化の徹底を図り、目標の達成に努めてまいります。

## 2 重点目標

### 2-1. 公共性の高い事業による地域への貢献

第三セクターとしての企業特性を活かし、地域社会に必要な保健医療情報サービス像を確立することを目標に、以下のような取り組みを実践します。

国の施策動向に着目しながら、教育研究機関やメーカー等とも幅広く連携を図り、地域保健医療におけるICTの利活用を推進します。

<主な取り組み>

#### □ 医療情報化に関するタスクフォースの追跡／分析

どこでもMY病院構想や、シームレスな地域連携医療の実現で描かれている医療情報化ビジョンを追跡、把握し、国の目指す医療情報化の方向性に沿った地域医療情報化像を検討するため、教育研究機関やメーカー等と積極的な情報交換やディスカッションを行います。

#### □ 健診情報の標準フォーマット対応

厚生労働省および経済産業省が中心となって検討されている健診情報の標

準フォーマットについて動向を調査し、健診パッケージや既存システムにおけるデータフォーマットへの反映を検討します。

□ レセプトオンライン請求

レセプトオンライン請求に関する省令を追跡し、完全義務化の時期に向け、必要とされるICT支援サービスの検討を進めます。

## 2-2. 経営基盤の安定に向けた事業戦略と利益構造の改革

売上の向上と経費の節減を図り、安定した経営状況を維持することを目標に、以下のような取り組みを実践します。

技術力の強化や顧客信頼度の向上に努め、既存業務の継続受注および、既存パッケージ製品の販売拡大や、新規受注業務の獲得を目指します。また、新給与制度の研究、検討に着手します。

### <主な取り組み>

□ 保健福祉情報システム／児童手当等システム

法改正、制度改正に伴う改修作業を行うとともに、次期システムモデルの検討や基本設計作業に着手します。

□ 健診／特定保健指導システム

新規受注への営業活動を積極的に行います。また、開発、導入、保守の各工程における必要な人材の育成とパートナーの擁立を進め、生産性と販売効率の向上に努めます。

□ 保育所／特別支援学校向け給食パッケージ

導入後5年経過ユーザーへの更新案内を積極的に行い、受注を目指します。新規受注の拡大に向け、システム利用者のみならず、販売事業者への案内活動や、Webおよび製品紹介資料類の充実も図ります。

□ 技術力の向上と新たなサービスの創生

生産性や保守性の向上を図るため、開発ツールに関する情報収集と調査を行うとともに、新たなサービス提供モデルとしてIDC構築やクラウドコンピューティングに必要な技術の習得に努め、新規製品開発やサービス創生を目指した市場調査等にも注力します。

□ 新給与制度の研究・検討

給与検討プロジェクトを編成し、新たな給与制度について原案を作成します。昇給制度の見直し、評価基準の定義付けなど、抜本的な改定案を検討

し、次年度に予定される策定作業へとつなぎます。

□ 人員採用計画

年齢構成の是正と、必要な能力や人材像を考慮し、向こう5年間の採用計画案を作成します。

## 2-3. 企業価値の向上

当社の存在意義や企業活動の価値を高め、ユーザーや地域に愛され、評価されることを目標に、以下のような取り組みを実践します。

今後、長期に亘り継続していく、環境保護や地域活性化に寄与する取り組みの、大きな方向付けを行います。

### <主な取り組み>

□ 環境負荷低減目標値の設定

環境負荷低減推進のための社内プロジェクトを編成し、節電やクールビズの励行など、具体的な取り組みをマニュアル化し、積極的な推進体制の確立を図ります。また、今年度の消費電力量や紙消費量などを蓄積、数値化し、次年度以降に向けた環境負荷低減目標値を設定します。

□ I S M S の取得

I S M S 取得のための社内プロジェクトを編成し、年度下期よりメーカーのコンサルタントを受けながら、取得準備を進めます。

□ 地域貢献活動

東日本大震災の復興支援に向けた貢献活動と、あさひかわに対する奉仕活動をそれぞれ実行します。

□ 創立25周年に向けた記念事業の準備

平成24年2月で創立25周年を迎えることから、来年度、記念事業としてICTを利活用した健康増進イベントを行う計画であるため、企画、支援要請などの準備を進めます。